

令和7年度 地域連携推進会議 議事録

事業所名	障害者支援施設 たちばな園		
開催日時	2026/1/28 14:00～15:50		
開催場所	たちばな園		
出席者	構成員	人数	9名
	事業所職員	3	・施設長 事務主任 サービス管理責任者
	入居者	2	・男女各1名
	入居者ご家族	1	・家族会代表
	地域の関係者	1	・元児童民生委員
	経営に知見を有する方	1	・市内会社経営者
	市町村担当職員	1	・市障がい福祉課職員
議題	(1) 主催者挨拶 施設長 (2) 出席者紹介 (3) 施設内視察 (4) 地域連携推進会議の目的 サービス管理責任者 (5) たちばな園について サービス管理責任者 ・施設概要 ・年間行事 ・利用者様の日常 ・虐待防止法への取り組み (6) その他、質疑応答・意見交換		
協議内容・意見等	(1)～(3) 略 (4) 地域連携推進会議の目的 ・資料を基に、地域連携推進会議設置の背景及び会議の目的の説明 (5) たちばな園について 質問1：介護中の事故の発生状況は 回答1：インシデント・アクシデントとして報告されており、自身での転倒が最も多く、あと誤薬、誤嚥等々の事案が発生している。その中で、病院受診に至る骨折や裂傷、低温やけど等の場合は、県、関係市町村へ「事故報告書」を提出している。		

(6) 意見交換

質問1：カメラの設置はあるか

回答1：1棟スタッフルーム前と正面玄関及び南側出入口の3か所に設置している。

質問2：避難訓練は行われているか

回答2：年2回実施しており、通報、避難、消火の総合訓練を消防署立ち合いのもと実施と、立ち合いのない自主訓練を行っている。

水害関係で、阿蘇市から示されているハザードマップによると、膝下浸水が予想されており、有事の場合は会議室や訓練室ステージ上への移動を想定している。

質問3：ハラスメント対策は

回答3：職員間においては、職員会議や朝礼等の場で周知しているところである。また、カスタマーハラスメントの事案があり、その都度、利用者様に理解を求め厳正に対応しているところである。

他意見として

- 1、委員より：春先から見られる光景で、利用者の方々が遊歩道を散歩されている姿を見かけ、オープンな感じを受ける。
- 2、委員より：防犯や感染症対策が取られていると思うと気軽に来園できない。
→事前に連絡いただければ来園可能である。
- 3、委員より：機会があり、職員の方々と昼食を共にしたことがあるが、美味しかった思いが残っており、先ほどからの給食に力を入れられていることが伺える。
- 4、施設より：人材不足のなか、現在インドネシアからの技能実習生2名を迎えており、この4月からも3名を迎える予定である。
人材不足は今後も続くものと思われ、何かの機会があればお声掛け願いたい。

以上